

フランス語学実習（ホームステイ）での体験

HIROSE NAGIRI

私は、Chambéry というスイスに近い田舎町で約1ヵ月間、ホームステイをしました。
実習前から、フランスの家族と連絡を取り合っていたので、初めてママが迎えに来てくれたときも、
お互いすぐにわかり思わずハグをしました！ それからの夢の1ヵ月間を紹介！



ホストファミリーのお家は、近くに大きなスーパーマーケットなどが沢山ある郊外で、私は毎朝バスと徒歩で片道約40分の通学をしていました。家族はパパ・ママ・息子（三男）とその彼女（ギリシャ人）・中国人の留学生2人の合計6人に加え、日本人の私と大型犬2匹でした。1日で1番楽しかったのは、夕食の時間。全員初めはフランス語だけど、夢中になり始めたら、パパとママは早口のフランス語、息子と彼女は英語、中国人の2人は中国語で話し始め、一体自分がどこの国にいるのかわからなくなることも、しばしば…。パパの誕生日にそれぞれの国の言葉で「誕生日おめでとう!」を言ったり、家族全員が箸を使って食事をする日があったりと、私がフランスのことを学ぶだけでなく、日本（アジア）の文化・言語を家族たちに伝えることが出来たことも、とてもいい経験でした。



～1カ月の間で<フランス>を感じた出来事～

- ◇ 1日に家族間でも沢山の**ビス**！ ※ビスとは、お互いの頬をくっつける挨拶のこと
例) おはよう/いってらっしゃい/ただいま・おかえり/おやすみ etc…
- ◇ 食事の順番がきちんとある！夕食中、**チーズとヨーグルト**の時間がある！
- ◇ 毎日テーブルクロスが変わる（ちなみにバゲットなどはクロスの上に直に on）
- ◇ レジの人が座っている&話していて待たされる！←これは結構驚きました LOL
- ◇ バスに乗るとき降りるときは、必ず「Bonjour!」「Merci!」を
- ◇ 当然ながら主食がパンだけあって、パンの種類・パン屋さんの数が多い！
（特に私が好きだったのは、オリーブの実がそのままのっているパン） etc…

「フランスといえば、英語話さないでしょ～？」と沢山のの人に聞かれましたが、確かに話しません！LOL
だから、勉強するしかありません！けど、1人でホームステイということに不安もストレスもありませんでした。日本で1年間、学校の授業とアンプルのクラスと独学で、一生懸命勉強して渡仏しました。
帰りのバスなどで友達が出来たりすることや、家族と話すことで、**更に勉強しよう！**と思うようになりました。
フランス語で日記をつけたり新聞・本を読むことは、凄くオススメです ;D

ちなみに… フランスで友達になったスペイン人に「日本人だよ！」と言ったら、
「マンガ！スシ！トウフ！」と叫ばれたのが印象的でした。その日の夜、フランスの料理TVで、
トウフの何かを作っていて、流行ってるんだな～と思いました。が、中国人の留学生が、
醤油と一緒に食べないトウフなんてトウフじゃないよね～とブツブツ言っていたのが面白かったです。

